

1月の銅マーケットレポート及び2月の見通し (1)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



予想レンジ

LMEセツル	6900-7200ドル	● 変わらず
建値	790-850円	● 変わらず
為替	108-112円 (一か月間TTM)	↑ 円高

■概況

前半は、世界銀行が今年の世界経済成長について堅固な見通しを発表したこと、中国の米国債投資に対する消極的な発言を受けたドル安やLME銅在庫が175トン減の20万3675トンになったこと、中国の銅スクラップ輸入規制で中国国内の電気銅需要量が増加するとの予想など、プラス材料もあったが、昨年12月の中国の銅輸入が減少したこと(12月の精錬銅輸入は11月比4.3%減)、ニッケルの反落やストに入る予定だったMinera Lomas Bayas銅鉱山(Glencore)の労働者が会社側から提示された2%の給与増と1万750ドルのボーナスを受け入れストが回避されたことを嫌気しDOWN。

1月15日時点7070.5ドル(セツル)と月初価格より110.5ドル安の前半締めとなった。

後半は、国際通貨基金(IMF)が今年の世界経済成長率を3.9%とし、7年ぶりの高水準になると予想したこと、米政府機関の一部閉鎖が解除される見通しとなったこと、中国の銅スクラップ輸入規制で電気銅地金に50万トン前後の新たな需要が出るとの予測など、プラス材料もあったが、LME銅在庫は1月24日時点で前日比2万8600トン増の27万6675トンと2日連続の大幅増、2日間で7万トンの増加となったこと、旧正月休みを控えて中国勢が在庫売りを進めている模様などを嫌気しDOWN。

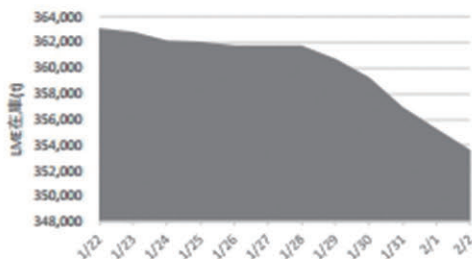
2月3日現在、後半スタート価格から114ドルDOWNの7066ドル。建値81万円のスタート。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)

月間のドル/円レート(TTS)は、113.46円～109.82円になった。

ニッケル



出展 MIRU

◆自動車生産台数

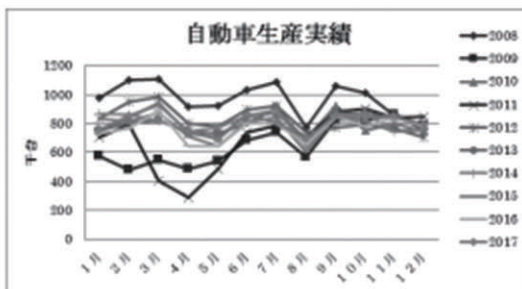
日本自動車工業会によると、自動車生産台数は前年比+1.3%の79万1315台であった。

	10月	11月	12月
生産台数	83万920台	84万7118台	79万1315台
前年比	+6.4%	+0.9%	+1.3%

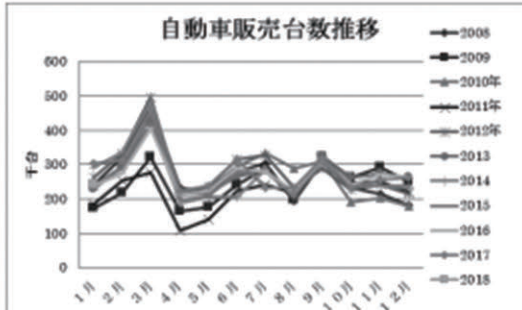
◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前年比-5.7%の24万3435台であった。

	11月	12月	1月
販売台数	25万8164台	26万2345台	24万3435台
前年比	-5.4%	-1%	+1.3%



出典 日本自動車工業会



出典 日本自動車販売協会連合会

【次号に続く】